

安全な医療に向け現場対応力を高めます



病院長
神山 有史

徳島県総括災害医療
コーディネーター

新年おめでとうございます。

本年も職員間の一層の意思疎通、そして患者さんとのコミュニケーションを図り、安全で安心していただける療養環境を保ち、患者さんの健康回復を支援いたします。

安全な医療を実現するため職員一人ひとりが自己の役割を認識し、予定された診療計画の進行に沿って予測して医療に取り組み責任を果たします。確実に仕事を遂行するためにマニュアルや指示書など用いて医療の精度を高度なものとし、そのうえで患者さん一人ひとりの訴えにこたえられる医療を目指します。

確実に正確な仕事の達成のためには休養十分であること、適度に緊張していること、休憩をとることが重要であり、余裕をもって仕事に臨みます。しかし現実にはスケジュールが重なることも多く、病状変化により急ぎの処置が入ると現場は混乱し対応に追われます。このような事態に対応するため、リーダーの指揮の下、チームとして力を合わせて弾力的に現場対応が行えるよう力を蓄えてまいります。

職員は現場対応事例を共有し、積み重ね、現場対応力が強く活気ある病院を目指します。



平成 30 年 4 月 1 日から「DPC に参加します」



事務部医事課課長
診療情報管理士
木村 貴志

当院は、本年 4 月より DPC 参加病院となります。平成 19 年に DPC 準備病院として DPC 調査研究事業に参加してから 11 年を要しました。今日に至るまで、連携先医療機関の先生方をはじめ多くの皆さまに患者さんのご紹介をいただき、腎・泌尿器疾患を専門とする急性期病院らしくなることができました。心から感謝しお礼を申し上げます。

さて今回は、DPC 制度と 4 月からの当院の取り組みについて、ご説明させていただきます。



1) DPC 制度について

【制度の概要】

DPC (DPC : Diagnosis Procedure Combination) とは、退院患者を対象とした日本独自の診断群分類のことです。診断群分類とは、臨床上の視点から「傷病名」と「医療資源の投入量」に着目し、「類似した患者」をグループ化したケースミックス区分法の一つで、平成 29 年 12 月末現在、包括対象 DPC 数は 4,244 区分となっています。

【全国の導入状況】

DPC 参加病院の数は年々増加しています。平成 28 年度には 1,667 病院、およそ 495,227 床が DPC 実施病床となっています。また、平成 26 年度医療施設調査によると、全病院数の 22.5%、病床数で見ると 55.4% が DPC 実施病床となっています。

年度	対象病院数と割合		対象病床数と割合	
平成 15 年度	82	1.1%	66,497	7.4%
平成 18 年度	359	4.8%	176,395	19.7%
平成 20 年度	713	9.6%	286,088	32.0%
平成 22 年度	1,388	18.7%	455,148	50.9%
平成 24 年度	1,505	20.3%	479,539	53.6%
平成 26 年度	1,585	21.3%	492,206	55.0%
平成 28 年度	1,667	22.4%	495,227	55.4%
平成 26 年 一般病院	7,426	100%	894,216	100%

当院の教育施設認定

ワークライフバランス

- 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医基幹教育施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 協力型臨床研修病院
- 日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- 産休・育休後の復職率 100%を 13 年間継続しています

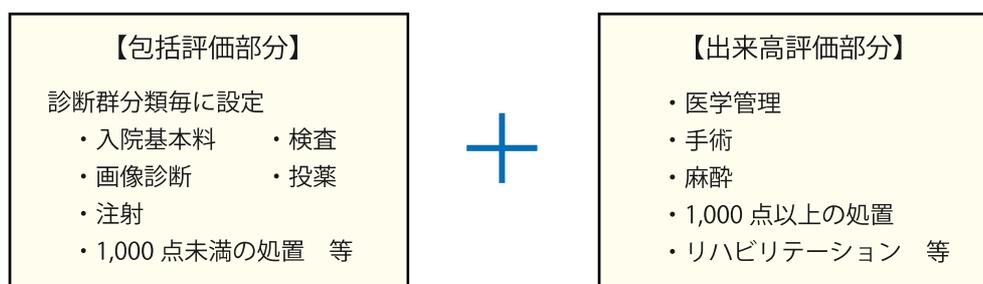
2) 4月からの当院の取り組み

【対象患者さん】

平成 30 年 4 月 1 日以降に入院された患者さんで、包括点数の設定された診断群分類に該当する方が対象となりますが、厚生労働大臣が定める高額薬剤を使用した患者さんや短期滞在手術を目的に入院された患者さんは、DPC の対象外となります。

【入院費の計算について】

DPC は、厚生労働省の定めた 1 日当たりの「包括評価部分」と「出来高評価部分」を組み合わせて計算します。「包括評価部分」には投薬や注射、画像診断や血液検査等が含まれ、これらを多く行っても、1 日当たりの医療費に変わりはありません。手術や 1,000 点以上の処置・リハビリテーションなどについては、これまで通り出来高で計算します。



厚生労働省は、支払い方式の違いによる長所と短所を次のように説明しています。

支払い方式	長所	短所
出来高払い	<ul style="list-style-type: none"> ○患者の状態に応じた医療サービスの提供が容易 (過少診療の予防) ○新しい医療を保険診療に取り入れることが容易 	<ul style="list-style-type: none"> ○過剰診療を誘発する恐れ ○請求、審査支払い事務の複雑化
包括払い	<ul style="list-style-type: none"> ○過剰診療の防止 ○請求、審査支払い事務の簡素化 	<ul style="list-style-type: none"> ○過少診療の恐れ ○診療内容の不透明化

時代の要請である包括支払い制度のメリットを活かし、当院では

- ①患者さん一人ひとりに適切な医療計画を作成し実施する
- ②定期的に全国の医療機関とベンチマークを行い、適切な医療が提供できているかをチェックし改善のために、計画→実行→評価→改善 (PDCA) を繰り返す
- ③患者さんの疑問に丁寧にお答えする

この 3 点に留意し、先進的で質の高い医療を効果的に提供できるよう精進して参りますので、これからも従来と変わらぬご指導・ご鞭撻ならびに連携推進をよろしくお願い申し上げます。

Topics 麻酔科学会の麻酔科認定病院に認定されました



日本麻酔科学会専門医
神山 有史

公益社団法人日本麻酔科学会は、周術期の患者の生体管理を中心としながら、救急医療や集中医療における生体管理、種々の疾病および手術を起因とする疼痛・緩和医療などの領域において、患者の命を守り、安全で快適な医療を提供することを目的とし、麻酔科学会は以下の事項を通じてこれを達成します。

1. 質の高い麻酔科医の育成
2. 先端的研究の推進と新たな医療技術の創成
3. 正しい知識の啓発と普及
4. 他領域と協同する医療
5. 国際的医療への寄与

麻酔科学会認定病院の認定には下記の要件すべてを満たさねばなりません。

1. 麻酔科を標榜しており、常勤の麻酔科専門医が麻酔部門の長であること
2. 常勤の麻酔科医が管理する全身麻酔症例が年間 200 例以上あること
3. 安全な麻酔を行うための施設、設備が常備されていること
4. 図書の整備、学会出席等、麻酔科医の自己研鑽の機会が与えられていること
5. 専門医を育成するための十分な施設、設備が整備されていること

当院では 2011 年より私が麻酔科部門の長として麻酔管理を担当してまいりました。この 6 年間で、県内外の病医院の先生方から紹介していただいた患者さんの増加に伴い手術件数は増加、麻酔科が担当する手術患者さんも着実に増加して 2015 年には麻酔科管理症例が 300 例、全身麻酔症例が 200 例を超えました。この状態を一つの励み・安全へのステップとするために麻酔科学会認定病院に応募し認定されました。麻酔科認定病院は麻酔科医標榜（厚生労働省）資格審査基準における基準 1 に規定する「麻酔に関する適当な指導者のいる病院」とみなされます。

麻酔科医を育てる病院環境を整備・保持して、患者さんに安全で確実な麻酔管理を行い、そして安心して周術期を過ごしていただけるよう職員ともども心掛けてまいります。



Topics 新卒看護師、8ヶ月の振り返りとこれから



看護部
長尾 江美子

幼い頃に入院したことがあります。その時の看護師さんがとても優しく丁寧で私の憧れとなりました。周りの人に助けてもらうことが多かった私は、いつか人の役に立てる仕事につきたいと思っていました。中学生で進路を決める頃に東日本大震災がおき、その様子をニュースで見て看護師になることを決意しました。

就職して間もない頃は分からないことばかりで「本当に看護師としてやっていけるのだろうか」と、とても不安でした。バイタルサインを測定している時に患者さんから「看護師さん、どうで。心配ないん？」と尋ねられ、新人であっても患者さんにとっては看護師であることに変わりはないのだ、と実習生の時とは違

う責任を感じました。また、自分のことにいっぱいいっぱい周りが見えておらず、教えてもらったことをそのまましているだけで、患者さんともあまりコミュニケーションがとれていませんでした。徐々にできることが増えてくると、心に少し余裕ができて、患者さんの質問や要望にも自分で考えて対応できることが増えてきました。最近、患者さんに「看護師さんらしくなったなあ、板についてきたな」と言ってもらったことが嬉しく、もっと患者さんの話を聴けるように頑張っていこうとあらためて思いました。

10月から夜勤が始まり「何かあったらどうしよう」と毎回緊張しています。どんな小さな変化にも気が付く観察力を養い、経験を積んで対応できるようになりたいです。

今はまだ、先輩方に助けてもらったり、患者さんから「頑張りよ」と励まされたりすることばかりですが、もっと確かな知識と技術をもち、患者さんに安心感を与えられる優しい看護師を目指します。



新卒で入職し、最初は周りが見ても分かるくらい毎日緊張していました。電子カルテに慣れず入力に苦戦して帰りが遅くなってしまうこともありました。10月からは夜勤が始まり、自分の出来ることが少しずつ増えてきた自信からか、表情にゆとりがでてきたように思います。ナースコールで呼ばれると患者さんの元に走っていき訴えを傾聴する、注射が上手くできないと悩む、先輩の指導を真剣に聞くなど一つ一つの動作が一生懸命で、こちらも初心を思い出し気が引き締まる思いがしています。また、優しい雰囲気と笑顔は周りの人を癒やしてくれています。習得しなければいけないことはたくさんありますが、ゆっくり頑張っていきたいです。

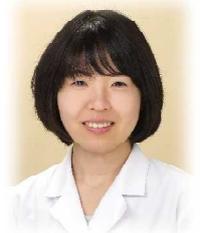


看護部副師長
岡田 美千子

カメイのごはん 彩りおでん

寒い日に食べたくなるおでんは冬の定番メニューですが、同じ味付けや具材に飽きていませんか。今回は鶏白湯^{とりぼいたん}のだしを使い、ゆずをアクセントにお好みで3種類のたれにつけて食べられるようにしました。トマトやブロッコリーなど色とりどりの野菜を入れると栄養的にもバランスが良くなり、いつもとちょっと違った変わりおでんになります。お正月に残った食材を入れてみるのもいいですね。よく使われる練りものには塩分やリンが多く含まれているため、制限がある方は注意して下さい。上手に食材を選んで温かいおでんを楽しみましょう。

(管理栄養士 本庄アイリ)



【つくり方】

- ① だし汁を作り、鍋に用意しておく。
- ② 食材をカットする。
- ③ かぶ、パプリカ、玉こんにゃく、ブロッコリーを下ゆでする。
- ④ がんも、ちくわ、ミニトマト、かぶ、玉こんにゃく、うずらの卵を串に刺す。
- ⑤ だし汁に④の具材を入れ、中火で10分程度煮つめる。
- ⑥ たれをそれぞれ混ぜ合わせて作る。
- ⑦ 残りの具材を入れ、ゆず皮を散らす。
- ⑧ お好みのたれにつけてお召し上がりください。

【材料】2人分

だし汁…550cc

(鶏白湯鍋の素 50cc、水 500cc)

がんも…80g、ちくわ…60g

生麩…20g、ミニトマト…40g

かぶ…20g、ウインナー…40g

パプリカ赤・黄…各 10g

ブロッコリー…40g

うずらの卵…4個

玉こんにゃく…40g

三色串天…2本、つくね串…2本

昆布…2g、ゆず皮…少々

【たれ3種】2人分

A 酢みそ

白みそ…18g

砂糖…6g

酢…6g

B 田楽みそ

赤みそ…12g

砂糖…3g

料理酒…8g

みりん…8g

C ごまぼん(市販)…15g

エネルギー：345 kcal

タンパク質：21.4 g

塩分：5.2 g (だし汁含む)

カリウム：372 mg

リン：246 mg

(※ 成分値は1人分です)

バックヤード ～仕事の風景 透析の準備～

普段、患者さんからは見えない場所で働くスタッフの姿を紹介します

安心かつ
円滑でスピーディーな
透析開始のために

透析患者さんがベッドに横になった時には、透析が始められるようになっています。それはあらかじめ、しっかりと準備をしているからです。今回は透析の準備風景をご紹介します。

担当者は患者さんごとの透析情報を記入したプレートを確認しながら、血液回路やシリンジ、ダイアライザ、その他の物品をカゴへ入れていきます。誰もが指さし確認をしている姿が印象的でした。臨時や新規の患者さんが入る時、状態によって対応が変わる時などは特に注意し、指示や物品の変更があった場合は他のスタッフと一緒に確認することを心掛けているそうです。パーツを組んで完成形にしていくような作業風景でした。



おすすめストレッチ ♪ 脊柱起立筋のストレッチ

今回は、腰痛を予防・改善する脊柱起立筋のストレッチを紹介します。四つ這い位（はいはいの姿勢）で行う運動です。①と②を3～5回ほど繰り返し、痛みがでない範囲でゆっくりと行ってください。

(理学療法士 柴田 輝実)



①



四つ這い位で背中を丸めながら天井へ引き上げます。腰より背中を丸めるようにしましょう。

息を細く吐きながら、おへそに顔が近づいていくようにしましょう



丸める

②



猫が伸びをするようなイメージで息を吸いながら上と前に伸びていきましょう。

前を見るように目線をあげましょう



伸ばす

Pipi、ってなあに？

「Pipi」とはフランス語で「おしっこ」の意味です。広報誌の発刊が決まったとき、職員に名称を募集したところ、集まったもののなかでキラリと光っていたのがPipiでした。当院の特徴である腎・泌尿器を表現できているのではないかと考えています。

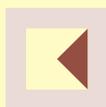
外来診療のご案内 平成30年1月現在

	月	火	水	木	金	土
腎・泌尿器科						
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●
14:00～16:30	●				●	
透析						
8:00～	●	●	●	●	●	●
12:00～	●	●	●	●	●	●
17:00～	●		●		●	
総合診療						(第1・3土曜のみ)
9:00～12:00	●	●		●	●	○
14:00～16:30	●					
腎臓内科						
9:00～12:00	●		●	●		
14:00～16:30	●		●	●		
麻酔科						
9:00～12:00	●	●		●	●	
循環器内科						(第1・3木曜のみ)
14:30～16:30				○		
整形外科						(第2・4土曜のみ)
9:00～12:00						○
緩和医療						
9:00～12:00		●		●		

- ※緊急の検査・手術や学会出張等で変更になる場合があります。
- ※いずれの外来も予約制で行っています。当日受診希望の方も電話連絡をお願いします。
- ※毎月(月1回)の保険証の提示にご協力ください。



- 国道438号線沿い 文化の森総合公園の西側となり
 - 大型駐車場あり
 - 徳島バス 佐那河内線、徳島市バス 一宮線
- 【亀井病院前】下車。1日55便、上下線とも病院玄関前に停車します。通院・お見舞いにご利用ください。



〒770-8070 徳島市八万町寺山 231
 TEL.088-668-1177 FAX.088-668-1122
 (外来のご予約に関するお問い合わせは)
 (日・祝を除く9時～18時)
 ホームページ <http://www.kameihospital.com/>

※お知らせ※

- 平成29年度高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種(定期予防接種)を実施しています。今年度該当する年齢(65,70,75,80,85,90,95,100歳)の方へは、専用の予診票が市町村から送付されています。自己負担金は4000円(生活保護世帯に属する方は免除)です。
- 対象年齢以外の方も7800円(税別)で接種できます。接種期間に制限がありますのでお早めにご予約ください。
- 前立腺がん精密健診も受け付けています。
- あらかじめ電話にてご相談・ご予約ください。

※表紙の写真※

蒲生田(かもだ)岬からの眺望
 徳島県阿南市椿町にある四国最東端の岬紀伊水道と太平洋の境目です。左側に見える「伊島」と手前の「蒲生田岬」の間の航行は、潮流と岩礁に注意が必要です。

※病院の理念※

よりよい医療を提供し
 社会に貢献いたします

※4つの基本方針※

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが
 健康回復に取り組むことを
 医療的にそして精神的に支援します

※編集後記※

美波町にある四国霊場23番札所薬王寺は、子供の頃に家族や親戚と初詣に出かけた思い出のお寺です。厄坂と呼ばれる階段を昇り切った向こう側には、穏やかな海が広がっています。年が過ぎ季節が移っても美しい景色は変わりません。生まれ育った町だけが心落ち着くふるさとではないのかもしれない。

(A.M)